

天童

市議会だより



6月定例会

- 2 一般質問 7人
- 6 予算特別委員会 平成26年度補正予算
- 7 提出された議案とその結果
- 8 議会報告・意見交換会の報告
- 10 常任委員会 行政視察の報告
- 12 市民の声・9月定例会の日程（予定）

▲千布小では、地域や保護者の方々の協力を得て、毎年、川や山での体験活動を行っています。今年は3・4年生が地域の山に登り、山菜採りなども行いました。地域のよさにふれる体験を通し、ふるさとを愛する子どもを育てています。



インターネットで
議会中継

天童市議会 で 検索

<http://www.city.tendo.yamagata.jp>



市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、6月10日、11日の2日間の日程で、7人の議員が行いました。

自治組織のあり方をはじめ、教育の問題や、広域行政の取り組み等について、市長や教育長等の見解を求めました。

自治組織

自治組織と築く 協働のまちづくり



赤塚幸一郎議員
市内には地域ごとに自治組織町内会が

あり、防災活動や環境保全及び住民の福祉向上などの活動を行っており、市のまちづくりに大きな役割を担っている。今、超高齢社会を迎え、その役割を明確にするため、目的が重複している嘱託員制度を統合して、行政の一端とした自治組織にすべき。

山本市長 自治組織も行政も「住みよいまちづくり」を目標とする方向性は一致しているところである。自治組織と行政が互いに連携し、補完し合うことが重要であると考えられる。高齢化の進展により、自治組織に期待される役割は、行政の目が届かないところに、よりきめ細やかな福祉サービスが提供されるよう、地域住民の助け合いの活動が展開さ



▲まちづくり懇談会の様子 地域と行政の連携を図ります。

れることである。嘱託員制度及び自治組織がそれぞれに機能を発揮しながら連携していくことが必要だと考える。地域と行政との連携に関しては、課題や改善する余地があれば、話し合いを重ね、解決に向けた努力は惜しまない考えである。

6 月 定 例 会

審 議 日 程

平成26年度第3回市議会定例会（6月定例会）は、6月6日から6月20日までの15日間の会期で開かれました。

初日の本会議で、市長提出の報告7件の報告と、人事議案1件及び契約議案1件について採決が行われました。そのほか、平成26年度一般会計補正予算をはじめとする予算議案2件、条例議案2件、請願2件については、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、最終日の本会議で採決が行われました。

（採決結果は7ページに掲載してあります。）

月 日	内 容
6. 6 (金)	本会議（会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など）
6.10(火) 6.11(水)	本会議（市政に対する一般質問）
6.12(木)	総務教育常任委員会（付託案件の審査） 環境福祉常任委員会（付託案件の審査）
6.13(金)	経済建設常任委員会（付託案件の審査）
6.16(月)	予算特別委員会（付託案件の審査）
6.17(火)	予算特別委員会（討論、表決）
6.20(金)	本会議（委員長報告、質疑、討論、表決など）

いじめ再発防止策の展開は



海鋒孝志議員

事故発生後5カ月が経過した。大津市

で「いじめ対策推進室」設置等で再発防止策を展開しているが、山本市長の考えも伺いたい。

では同様の事故発生後、教育委員会、市当局、議会が一丸となり、いじめ防止条例制定など、徹底した原因究明と再発防止策を展開していた。市長部局でも、市長を筆頭にし

水戸部教育長 現在、国の「いじめ防止等のための基本的な方針」と「山形県いじめ防止基本方針」等を参考にしながら「いじめ防止基本方針」の策定に向けて具体的な内容を

検討している。

いじめ問題等に対しては、学校のみならず、家庭、地域、行政がそれぞれの役割と責任を果たし、実効あるいじめ防止対策を推進していくことが重要である。

天童市いじめ防止基本方針をできるだけ早期に策定し、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に努めていきたい。山本市長 市長部局としては、今後とも教育委員会の動向を注視していきたいと考えている。

遺族の知る権利の尊重を



石垣昭一議員

痛ましい事故から5カ月経過したが、

第三者委員会の設置見直しとアンケート開示のあり方について伺いたい。

事故の全容は何も明らかにされず、その説明は前進していない現状にある。学校・教育委員会は、遺族の知る権利を尊重し、遺族へ誠意ある対応をどう図ってきたのか。

水戸部教育長 これまで学校・教育委員会では、折々に当面する問題やその後の進め方について、遺族の意見を聞きながら進めてきた。現在、「第三者による調査委員会」の設置に向け、「調査委員会

設置要綱」を遺族側と協議しながら見直しを進めている。

当該中学校で実施したアンケート等の資料は、提供を前提として収集したものでなく、今後、調査委員会において、調査及び検証されるものである。その中に含まれる憶測や不確かな情報が流布し、調査委員会任務の適正な執行に支障を及ぼすおそれがあることなどから、遺族には資料を閲覧していただきたいが、「写しの交付」には応えられないと判断している。

質問者と質問事項 (☆印は会派名)

★市民クラブ

赤塚幸一郎議員

*自治組織と築く協働のまちづくり推進について

*ICT活用教育の推進について

海鋒孝志議員

*いじめ再発防止対策について

*観光振興策について

*日本創成会議の人口減に関する発表について

★清新会

鈴木照一議員

*広域行政の取組みについて

*すこやかスクール推進プランについて

水戸芳美議員

*人間将棋について

*天童高原について

★日本共産党天童市議団

石垣昭一議員

*いじめのない学校と社会を

*地域農業を守るために

伊藤和子議員

*教育委員会制度の改革について

*公共事業の入札不調と行政への影響について

★政和会

木村竹虎議員

*天童市の子育て支援策について

*天童市の訪問診療体制について

*天童市スポーツセンター野球場について

制度改正で教育の自由と自主性は守れるか



伊藤和子議員

国は教育委員会制度を変え、国の教育

振興基本計画を基に、市が大綱を定め、新教育長をトップにした教育委員会で具体化する考えのようだ。

改革法案は教育委員会の独立性を奪い、憲法が保障する

教育の自由と自主性を侵害するものになるのではと考えるがどうか。

山本市長 教育委員会制度改

革のねらいは、教育の政治的中立性、継続性、安定性を確保しつつ、「教育行政における責任の明確化」、「迅速な危機管理体制の構築」、「首長と教育委員会との連携の強化」

を図ることにある。

改革案では、首長が主宰する「総合教育会議」が法定設置となり、教育基本方針である大綱の策定など重要な施策について、首長が任命する教育委員長と教育長を一体化した「新教育長」及び教育委員とともに協議して定めることとしている。

これにより、首長の責任が明確になるとともに、十分に教育委員会の意向をも反映した教育振興に関する議論が展開されると考えている。

天童市の生産量日本一を被り物でPRしては



水戸芳美議員

吉村県知事がサクランボ

の被り物をかぶり物議をかもししたが、PR効果は大いにあった。サクランボ収穫に合わせ、6月14日から山形DCが始まり、全国から観光客が訪れる。

天童市では、生産量日本一の将棋とラ・フランスの被り物を、各種イベントなどでかぶり、PRしてはどうか。

山本市長 本市の生産量日本一を誇る将棋駒とラ・フランスを全国にPRすることは、とても重要なことであり、これまでにも広報宣伝やイベント等の実施に努めてきた。

将棋については、毎年開催される全国規模の将棋大会や人間将棋など全国的に大きく取り上げられている。ラ・フランスについては、首都圏などでのトップセールスや天童ラ・フランスマラソン大会の

実施など、様々な機会に生産量日本一のPRに努めている。

現在のところ被り物をかぶるPRは予定していないが、今後も様々な機会に、より効果的な方法で、本市の宝である生産量日本一の将棋駒とラ・フランスを全国に広くPRしていきたい。

定住自立圏の災害時連携を強化



鈴木照一議員

山形市を中心市とする山形定住自立圏

の共生ビジョンに基づいた各事業が実施されている。休日と夜間診療等、天童市民のニーズに応える事業もあるが、災害発生時の広域連携を一層強化すべきだ。

特に水源の乏しい天童市は、中心市の山形市と水道配水管の連結等も新たな取組みとして協議すべきでは。

山本市長 定住自立圏の協定

締結前に、山形市上下水道部と本市の上下水道事業所とで、水道配水管の連結等について協議をしたが、使用頻度や事業の効果などにより連携

事業には盛り込まれなかった経緯がある。

昨年の断水の際には、山形市からも給水車の出動や、給水の補助など様々な形で協力をいただいた。昨年の12月に再度幹事会において提案し、山形市と協議したが、水道配水管の連結等の実現は現状では困難な状況である。

今後、山形市とは定住自立圏構想の中で、村山広域水道を通じた広域協力関係をしっかり構築していく必要があると考える。



▲首都圏でのさくらんぼトップセールス

訪問診療体制の充実を



木村竹虎議員

超高齢社会を迎え、在宅医療の充実が課題となっている。

本市においても天童市民病院を中心とし、訪問診療を充実させ、市民の方々の医療ニーズに添えていくことが重要と考える。

また、市民病院の意義としても力を入れるべきと思うが、市長の考えを伺いたい。

山本市長 高齢化の進展に伴い、高齢者が自宅などで療養し、生活を継続できるようにすることが望まれている。また、慢性期、回復期の患者の受け皿の一つとして、在宅医療のニーズは高まってきてい

る。このため、自宅等が必要な医療を受けられる体制づくりが必要であると考えます。

在宅での療養を支援するために必要な往診、訪問診療、薬剤管理指導などをより一層促進させるために、医師会や薬剤師会などの関係機関と調整し、これからの訪問診療の充実について依頼していく。

また、市民病院を中心とした対応については、医師の数が足りないため現状では難しいが、今後の体制づくりについては努力していきたい。

第1回臨時会

平成26年度第1回市議会臨時会が4月10日に開催され、全会一致で原案のとおり承認・可決されました。

- ▼報第1号 平成25年度天童市一般会計補正予算(第6号)の専決処分の承認を求めることについて
- ▼議第1号 平成26年度天童市一般会計補正予算(第1号)

市庁舎耐震改修事業の平

第2回臨時会

成27年度までの工期延長と事業費増額のため、債務負担行為を追加し、今年度の事業費の一部を減額するもの。

- ▼議第2号 天童市市税条例等の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税、法人市民税

の税率、国民健康保険税の限度額の改正等を行うもの。

- ▼議第3号 天童市本庁舎耐震改修工事請負契約の一部変更について
- 請負契約金額を1億4904万円増額するもの。
- ▼議第4号 芳賀地区調整池整備工事請負契約の締結について
- 東海林建設(株)と5億5444万円で請負契約を締結するもの。

(議員の賛否は7割に掲載してあります。)

議会のうごき

- 4月
 - 3日 広報委員会、議会運営委員会
 - 4日 市長要請全員協議会(本庁舎耐震改修工事における土中の産業廃棄物の対応について)、各派代表者会
 - 9日 山形県市議会議長会定期総会(議長、局長/山形市)
 - 10日 議会運営委員会、第1回市議会臨時会、各派代表者会
 - 14日 各派会長会
 - 16日 広報委員会
 - 17日~18日 東北市議会議長会理事会・定期総会(議長、副議長、局長/弘前市)
 - 22日 各派代表者会
 - 24日 議会運営委員会、第2回市議会臨時会、各派代表者会
 - 28日 市長要請経済建設常任委員会(芳賀土地区画整理事業計画の変更について)、経済建設常任委員会所管事務調査(天童高原開発計画予定地の現地視察)
 - 30日 議会運営委員会
- 5月
 - 7日~9日 総務教育常任委員会行政視察(大津市、亀岡市、奈良市)
 - 12日 議会運営委員会、市長要請各派代表者会(平成27年度天童市重要事業要望について)、全員協議会(議会報告会・意見交換会の運営について)
 - 13日~15日 環境福祉常任委員会行政視察(新居浜市、さぬき市、丸亀市)
 - 14日~16日 経済建設常任委員会行政視察(北九州市、中津

市、大分市)

- 19日~23日 議会報告・意見交換会(市内12カ所)
- 19日 各派代表者会、各派会長会、市長要請総務教育常任委員会(小学校空調調整事業について外)
- 23日 議会運営委員会、市長要請全員協議会(第3セクター等の経営状況並びに事業計画について)、市長要請環境福祉常任委員会(子育て支援施設の進捗状況について外)
- 27日~28日 全国温泉所在地都市議会議長協議会総会、全国市議会議長会定期総会(議長/東京)
- 29日 議会運営委員会
- 6月
 - 6日~20日 第3回市議会定例会
 - 6日 各派代表者会、広報委員会
 - 9日 議会運営委員会
 - 10日 各派会長会
 - 12日~13日 さくらんぼトップセールス(議長、市長/東京)
 - 13日 市長要請経済建設常任委員会(天童南駅の整備について)、経済建設常任委員会所管事務調査(農政改革と市の対応について)
 - 17日 市長要請経済建設常任委員会(断水リスク軽減対策(案)について)、市長要請総務教育常任委員会(第三者調査委員会設置要綱(改訂案)について)
 - 19日 議会運営委員会
 - 20日 広報委員会
- 7月
 - 1日 広報委員会
 - 2日~4日 政和会先進地視察(網走市、雨竜町、滝川市)

予算特別委員会

平成26年度一般会計補正予算 4億3031万9000円を 増額補正



一般会計4億3031万9000円を追加する補正予算及び国民健康保険特別会計177万2000円を追加する補正予算は、予算特別委員会に付託され審査された後、本会議において、原案のとおり可決されました。審査の主なものは次のとおりです。

ふるさと納税

委員 ふるさと応援寄附金4880万円（歳入）の内容と、その寄附金の使途は。

市長公室長 寄附された方へ市の特産品を贈呈しているが、予想以上の寄附があり、そのための増額である。

寄付金の使途については、将棋のまちの振興、天の童の育成等の6項目の中から、寄附者の希望する事業に充当している。

なお、1件あたり1万円の寄附をいただいた場合として計算すると、贈答品やその郵送料等、約8割の経費がかかる」と想定している。

すこやかスクールプロジェクト

委員 すこやかスクールプロジェクトに要する経費135

万円の内容は。

学校教育課長

県の委託を受けて実施するいじめ対策等の事業である。児童生徒のコミュニケーション能力を育成するための教育活動の充実や、教師の研修会、学校と家庭の連携を図るための教師と保護者合同の研修会などを予定している。三中と三中学区の小学校を中核として取り組んでいくが、研修会などには、関係機関や他校の保護者、教師も参加できるように配慮していく。

市民文化会館耐震改修

委員 3億8081万6000

円の補正額で、2力年にわたる工事になるが、工事総額とその特徴は。

文化スポーツ課長

プロポーザル審査の結果、大成建設（株）東北支店が8億586

0万円を選定された。完成は平成27年8月末の予定。文化施設としての景観に配慮し、デザインウォールを採用。大ホールや大集会室の天井等の適切な耐震化と快適な空調改修を行う。



▲市民文化会館ロビー完成予想図

ウィッグ購入費を助成

委員 衛生費扶助費40万円の内容は。

健康課長

がんと診断され、治療により脱毛された方が、医療用ウィッグを購入した場合、1万円を上限に費用の2分の1を助成するもの。

天童高原ペアリフトを修繕

委員 天童高原施設の修繕料756万円の具体的内容は。
産業立地室長 不具合が生じた第2ペアリフトの減速機（ギアボックス）のオーバーホールを行うもの。

一般会計補正予算（第2号） のあらまし

補正額 4億3031万9000円
予算総額 235億8039万1000円

◆主な内容 (単位：千円)

ふるさと納税の推進に要する経費	38,822
市民文化会館耐震改修等事業	380,816
生活保護システム改修業務委託料	486
医療用ウィッグ購入費助成事業	400
地域人づくり事業委託料	445
天童高原ペアリフト修繕料	7,560
すこやかスクールプロジェクトに要する経費	1,350

提出された議案と結果

第1回臨時会（4月10日）〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第1号	平成25年度天童市一般会計補正予算(第6号)の専決処分の承認を求めることについて	承認 (全会一致)
議第1号	平成26年度天童市一般会計補正予算(第1号)	承認 (全会一致)

第2回臨時会（4月24日）〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第2号	天童市市税条例等の一部改正について	原案可決 (賛成多数)
議第3号	天童市本庁舎耐震改修工事請負契約の一部変更について	原案可決 (全会一致)
議第4号	芳賀地区調整池整備工事請負契約の締結について	原案可決 (賛成多数)

第3回定例会（6月6日～6月20日）〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第2号	平成25年度天童市一般会計予算繰越明許費の報告について	報告
報第3号	平成25年度天童市工業団地整備事業特別会計予算繰越明許費の報告について	報告

議案番号	件名	結果
報第4号	平成25年度天童市公共下水道事業会計予算繰越しの報告について	報告
報第5号	天童市土地開発公社の経営状況並びに事業計画の報告について	報告
報第6号	公益財団法人天童市文化・スポーツ振興事業団の経営状況並びに事業計画の報告について	報告
報第7号	株式会社スポーツクラブ天童の経営状況並びに事業計画の報告について	報告
報第8号	平成25年度天童市情報公開条例の運用状況の報告について	報告
議第5号	平成26年度天童市一般会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第6号	平成26年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第7号	天童市子育て未来館の設置及び管理に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第8号	天童市火災予防条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第9号	天童市立寺津公民館改築主体工事請負契約の締結について	原案可決 (全会一致)
議第10号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意 (全会一致)

議案等に対する議員の賛否一覧表（賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致。）

議案	議席番号																					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
氏名	武田正二	水戸芳美	遠藤敬知	茂木孝雄	村山俊雄	狩野佳和	松田光也	矢萩武昭	山口桂子	海鋒孝志	木村竹虎	赤塚幸一郎	結城義巳	後藤和信	山崎諭	石垣昭一	鈴木照一	伊藤護國	水戸保	浅井健一	伊藤和子	小松善雄
会派	清	清	清	無	清	市	政	清	清	市	政	市	政	政	清	共	清	清	清	政	共	無
議第2号 天童市市税条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	議
議第4号 芳賀調整池整備工事請負契約の締結について	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	議

※ ○=賛成、×=反対、議=議長（議長は採決に加わらない）

※ 会派：清=清新会、政=政和会、市=市民クラブ、共=日本共産党天童市議団、無=会派に属さない議員

議会推薦農業委員に3氏を推薦

現在の農業委員が、平成26年7月19日をもって任期満了となることから、議会推薦の農業委員として、次の3氏を推薦することに決定しました。

- ◇再任 遠藤 敬知（高 揃）
大石美貴子（藤内新田）
- ◇新任 松田 光恵（小路二丁目）

人権擁護委員6氏に同意

現在の人権擁護委員6氏が、平成26年9月30日をもって任期満了になることに伴い、次の6氏を推薦することに同意しました。

- ◇再任 阿部 法隆（高 揃）
松村 昌子（久野本二丁目）
鈴木 敏夫（交り江五丁目）
大石ヨシ子（藤内新田）
- ◇新任 設楽 雅信（貫 津）
熊澤 幸康（窪 野 目）

議会報告・意見交換会

4回目となる議会報告・意見交換会を、5月19日から23日までの5日間の日程で市内12カ所の市立公民館で開催し、164名の参加者がありました。参加していただきました市民の皆様大変ありがとうございました。

各会場で出されました議会・議員に対するご意見やご要望等は、議会運営委員会で議会としての対応を協議し、11月1日発行予定の「議会だより」でその対応をお知らせします。

また、市政に対するご意見・ご要望については、市長等に文書で送付するとともに、市民の皆様の貴重な声と受け止め、議会における政策立案や政策提言につなげていきたいと考えております。

なお、各会場の報告書（簡易な会議録）については、当該市立公民館に送付してあります。また、ホームページからは全ての報告書がご覧いただけます。

天童中部・寺津・山口

担当議員

水戸保、石垣昭一、後藤和信、赤塚幸一郎、武田正二

全国的に参加者が少ないと言われている議会報告会だが、今回の会場も同様に参加者が少なく、議会として参加者が増えるような努力をしているのかという意見があった。

また、市長が出席する「まちづくり懇談会」が数日後に開催される地区では、参加を呼び掛けたが、誘っても来てくれなかった等の声



があったので、今後の対応を考えていきたい。

天童南部・津山・荒谷

担当議員

浅井健一、矢萩武昭、松田光也、村山俊雄、水戸芳美

雨の影響で、参加者が少なかった地区があったが、3会場とも、積極的に地元の問題点や意見、要望などを述べていただいた。

また、「今まで参加してきて、一番良かった。」と議員の説明に納得していただき、お褒めの言葉をいただいた地区もあり、今後とも真剣に丁寧に応えていきたい。毎回参加している方



もいるが、女性も含め、幅広く参加していただけるようなPRも考えていきたい。

高掬・長岡・千布

担当議員

伊藤護國、山崎諭、結城義巳、狩野佳和、遠藤敬知

どこの会場も20人ほどの参加であったが、熱のこもった意見交換が行われた。

出された主な意見は、大津市の視察はどうだったのか等のいじめ問題、放射能の影響で側溝の汚泥清掃ができなくて困る、地下水を汲み上げていない近辺での地盤沈下調査はおかしい、黒板塀のまち高掬を維持保存するための補助金を交付



してほしい、議会だよりをもっと興味を引く内容にできないか等であった。

天童北部・成生・蔵増

担当議員

伊藤和子、鈴木照一、海鋒孝志、木村竹虎、山口桂子、茂木孝雄

4回目となった議会報告会だが、参加者の広がりが見られない観がある。参加者は少ないが、率直な意見が出され、意見交換の場にはなった。

市民の考えと議会の態度が違うのはなぜかと、芳賀の新駅や調整池、市民病院に対する議員の考え方をたずねる場面もあった。

参加者増のため、町内会



をお願いして回覧板を回してもらったらどうかとのご意見もいただいた。

議会・議員に対する意見・要望等（主なもの）

議会としての対応については、11月1日発行予定の「議会だより」でお知らせします。

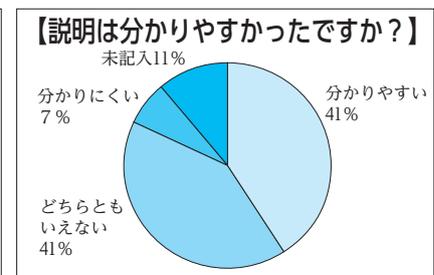
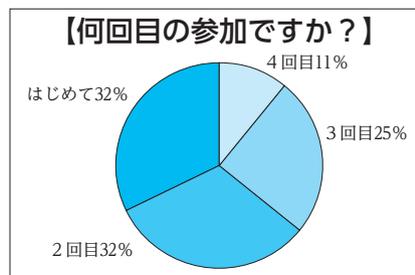
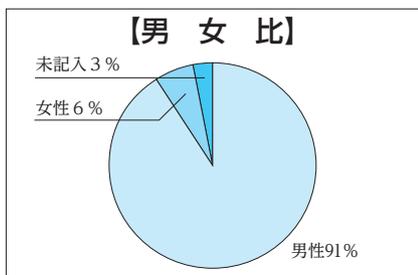
2回ほど、議員の定数を考えてほしいと要望したが、その後どうなっているのか。
議会改革について、定数や報酬の議論の経過は。
会派制についての考えは。
今日の参加人数が少ないが、対策は考えたのか。
乾杯条例が制定されたようだが、日本酒が飲めないなど、好きなもので乾杯したいし、もったいない。
ここ10年くらいで、議会の内部の風通しが良くなった。
議会だよりをもっと興味をひくものにしてほしい。
芳賀の調整池は、8億円位かかるという話だが、組合と市でどういう話し合いをしてきたのか。その中で議会は、どう関わってきたのか。
芳賀新駅について、私たち市民は詳しく聞いていない。賛成した議員の考え方も含め、各議員の賛否の理由を伺いたい。

市民病院は、赤字が累積されて、いったいどうなるのか。今後、具体的な方策を打っていかねばならないと思うが、議員の考えは。
総務教育常任委員会で、大津市へ視察に行ったが、その情報と成果は。
行政視察は、関東以北で規律ある行動を求める。
一中のいじめの問題について、市議会、市長、教委はもっと真剣に考えるべきだ。議会はもっと追及すべきではないか。
持続可能な魅力ある地域社会を形成するために、山形広域行政区域の市街地調整区域について議会内での議論はあるのか。
広域行政からの離脱についての議員間討論した内容について。メリット、デメリットを検討した経緯はあるのか。
日本農業の自給率は40%と依然として上がらない現状だが、将来の農業について、議員はどう考えるのか？

アンケート

アンケート回収															市外	未記入	合計A	合計B	(回収率%) A/B
市 内																			
天童南部	天童中部	天童北部	成生	蔵増	寺津	津山	山口	田麦野	高掬	長岡	千布	荒谷	未記入	計					
12	3	18	15	3	7	13	16	1	17	12	15	5	3	140	1	0	141	164	85.9

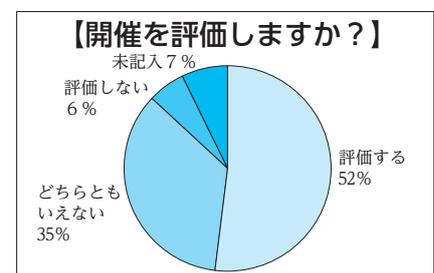
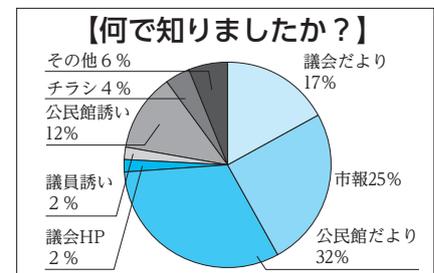
※参加者数は議員の報告書より



永年勤続表彰

5月28日に東京・日比谷公会堂で開催された全国市議会議長会定期総会において、永年勤続として次の方々表彰されました。

- ◇議員15年以上
 - 鈴木 照一 議員 (H7.10～H16.12、H19.10～)
- ◇議員10年以上
 - 結城 義巳 議員 (H15.10～)
 - 赤塚幸一郎 議員 (H15.10～)
 - 木村 竹虎 議員 (H15.10～)



視察の報告

本市議会では、先進的で魅力ある行政施策を実施している自治体などへの視察を行っております。

行政視察の成果は、市議会の中で、本市が抱える行政課題や市への提言等に反映され、今後のまちづくりに活かされています。

今回実施した行政視察の内容をご報告します。

総務教育常任委員会

5月7日～9日

《滋賀県大津市》

いじめ防止条例・防止対策

琵琶湖岸の大津市は、滋賀県の県都で人口は約33万人。

平成23年10月の中学生の自殺を契機に、議員による政策検討会議を開催し、市長・教育長・警察との意見交換やパブリックコメント等を重ね、

平成25年2月に議員提案によるいじめ防止条例を制定した。

いじめ防止対策としては、市内の小中学校全てに担任や部活を持たない専門の「いじめ対策担当教員」を配置し、

いじめの未然防止、早期発見、

早期指導に取り組んでいる。

市長部局に「いじめ対策推進室」を設置し、相談調査専門

員として弁護士等専門家4人が常駐し、電話相談や学校の

巡回等を行っている。財政規模の違いはあるが、対策の面

では大いに参考になった。

《京都府亀岡市》

セーフコミュニティ推進事業

明智光秀ゆかりの城下町亀岡市は、人口約9万人。

セーフコミュニティとは、

安全安心のための地域による

仕組みづくりで、亀岡市は平成20年に日本で初めて国際機

関の認証を取得、指標ごとに各自治会等で活動を展開し成果を上げている。経費等の面

から認証を目指すかは別として、本市の地域づくり委員会

や自主防災会等々の活動と重なる面もあり、安全安心なま

ちづくりを進めていくうえで、その考え方等には共感した。

《奈良県奈良市》

債権管理条例・マニュアル

古都奈良市は、人口約36万人の中核市で多くの未回収債

権を抱えており、一般質問を契機に全庁的な債権回収対策

本部を設置した。条例制定の目的は、債権の発生から消滅

までの事務手続きを明確に定め、債権の適正管理を行うこ

とであり、徴収見込みのない債権は放棄がしやすくなった。マニュアルは各所管課の債権の適正管理を規定したものである。債権管理の手引き等を作成している本市でも参考に

して取り組んでほしい。



▲債権管理条例について視察（奈良市）

環境福祉常任委員会

5月13日～15日

《愛媛県新居浜市》

子ども発達支援センター

新居浜市は、面積・人口ともに天童市のおよそ2倍。

子ども発達支援センターは、平成20年からシステム開発を

始め、平成22年に開所した。

子どもや家庭への支援にとど

まらず、地域・関係機関との

連携・支援を行い、就労に至

るまでを視野におくコーディネート機能を持つ機関である。

少子化・人口減少の中で、



▲発達支援センターを視察（新居浜市）

発達障がい児対策は重要な課題であり、福祉として困り込むのではなく広く社会参画までをみつめる必要があると実感させられた。

《香川県さぬき市》

市民病院改革プラン

さぬき市は、平成14年に5町が合併して誕生。人口は約

常任委員会	視察地	視察内容
総務教育	滋賀県大津市	いじめ防止条例・いじめ対策について
	京都府亀岡市	セーフコミュニティ推進事業について
	奈良県奈良市	債権管理条例・債権管理マニュアルについて
環境福祉	愛媛県新居浜市	新居浜市子ども発達支援センターについて
	香川県さぬき市	さぬき市民病院改革プランについて
	香川丸亀市	香川丸亀国際ハーフマラソンについて
経済建設	福岡県北九州市	水道事業について
	大分県中津市	中津市観光振興計画の概要について
	大分県大分市	6次産業化について

常任委員会 行政

経済建設常任委員会

5月14日～16日

《福岡県北九州市》

水道事業

九州初の政令指定都市で、人口は約100万人である。水道の歴史100年と先進的な水道事業を推進している。

危機管理対策の基本は、事前防止・影響の最小化・応急給水の三つである。特に、影響の最小化対策については、「水道トライアングル構想」のもと、市内3カ所の基幹浄水場を送水管で連結し、浄水場間のバックアップ機能を強化していた。

本市でも自己水源の確保や

5万3000人。

市民病院は、市のほぼ中央に位置し、平成24年に新病院を建設、22診療科、病床数179床、医師27名を含む職員数255名で診療を開始した。

天童市民病院とは規模が異なるが、医師の確保、多診療科の維持等興味のある視察であった。改革手法は、経費削減・他診療機関との連携等同様のテーマを実施していたが、院長の市民のための病院という理念と経営姿勢と情熱に感服し、理念の徹底が大切であると痛感した。

《香川県丸亀市》

丸亀ハーフマラソン

丸亀市は、面積は天童市と

ほぼ同じで、人口は約11万人。

香川丸亀国際ハーフマラソンは、昭和22年に始まり、変遷を経て、昨年は参加者1万2427人という大規模大会となった。

大会開催には、香川県から自衛隊まで数多くの機関・団体が名を連ねている。コースとなる宇多津町・坂出市を含む

もこのようにありたいと思う。

む組織委員会を立ち上げ、多くのボランティアや地域の協力を得て、総予算1億2000万円を実施している。

開催までの準備、大会当日の運営は、細部まで配慮が行き届き、マニュアル作成も大変な念の入れようである。

本市のランスマラソン

水道の広域連携構想として取り組むなど、安心して給水できる水道事業を進める事が大切であると感じた。

《大分県中津市》

観光振興計画

中津市は人口約8万5000人の都市で、古墳や史跡が多く残り、黒田官兵衛が城を築いた城下町である。

観光振興計画はNHK大河ドラマの効果も狙い、平成25年から27年までの3カ年計画を組み実践中である。

大河ドラマの影響で市内の観光客の増加はあるが、宿泊



▲城下町を視察（中津市）

客は近くの大型温泉施設に流れている。観光場所が離れていることなど課題も多かった。本市にとって、観光地の点から面への拡大と滞在型観光への取り組みが参考となった。

《大分県大分市》

6次産業化の取り組み

大分市は大分県の県都で人口は約47万人。

特産農作物を用いた6次産業化に取り組んでおり、支援の方法は次の二つであった。

- ①「おおいたの幸」ブランド化支援事業補助金制度（研究開発・商品化促進・販売力強化への取組に補助金を交付）
- ②「大分市6次産業化コミュニティネット」（異業種間の交流を促進するもの）

開発された新製品は、市広報などで宣伝、販売の促進をしており、3年間で770万円の売り上げになっている。

本市でも開発された製品について、行政が積極的に支援することで、6次産業化の進展につながると考える。



今回初めて議会を傍聴しました。さくらんぼの最盛期でもあるせいも、傍聴者が少なく大変驚きました。

一般質問では、市内の中学校で発生した「いじめ問題」について、議員が声を詰まらせながら質問していました。

いじめは絶対にあってはいけないと思います。被害者になられた御家族がどんなにつらい毎日をお過ごしおられるのかを考えると胸が痛みます。

この問題がどこまで進んでいるのかよく理解できていませんが、一日でも早く真相解明されることを願って、今後も関心を持って見守っていきます。

児童生徒、学生の皆さん、みんなで助け合い、仲良く、

いじめのない天童市に

高瀬 實(72歳・荒谷)

いじめのない学校生活を楽しんでください。お父さん、お母さんからもらった命を大事にしてください。将来を担う子どもたちにも自覚を持ってもらい、「いじめのない天童市」になってほしいです。

私にもまだ小さい5人の孫がいます。この子どもたちが安心して暮らせるまちであってほしいです。

市長をはじめ、行政と議員と市民が丸となって、「住みよいまち、いじめのない天童」をつくっていききたいものです。

最後に、市議会議員の皆様の常日頃の努力に感謝いたします。私もこれから議会への関心を持って、議会報告・意見交換会にも参加していききたいと思います。今後ともよろしくお願いたします。

請願・陳情の結果

今定例会で審査された請願・陳情は2件で、所管常任委員会で審査したあと、本会議で採決が行われました。結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
市道認定に関する請願	奈良沢町内会区長 水戸 武雄 他7名	経済建設	採 択 (全会一致)
天童市民の安全・安心まちづくりに関する請願	北久野本町内会会長 坂本 茂夫 他16名	経済建設	採 択 (全会一致)

会議録をご覧ください

市議会の会議録は、図書館と市立公民館に備えてあります。一般質問に対する市長や教育長等の答弁のほか、予算・決算特別委員会における質疑と答弁が全て記載されています。天童市議会のホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

9月定例会の日程(予定)

- 9月5日(金) 本会議 (初日)
- 9日(火) 本会議 (一般質問)
- 10日(水) 本会議 (一般質問)
- 11日(木) 常任委員会
- 12日(金) 常任委員会
- 16日(火) 決算特別委員会
- 17日(水) 決算特別委員会
- 18日(木) 決算特別委員会
- 19日(金) 決算特別委員会
- 22日(月) 予算特別委員会
- 24日(水) 予算特別委員会
- 29日(月) 本会議 (最終日)

※請願の締め切りは、8月28日(木)正午までの予定です。

※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

●今議会で大きな話題となったのは、予想を上回るふるさと応援寄附金の増加である。6月末までに8094万円の寄附申し込みがあった。

●返礼で送られる天童市の特産品に対する期待、特にさくらんぼが一番人気で1733件の申し込みがあった。

●全国からの応援にえられるよう市政の発展に努めたいものである。

《広報委員会》

委員長	武田 正二
副委員長	水戸 芳美
委員	伊藤 和子
委員	後藤 和信
委員	山口 桂子
委員	狩野 佳和

